

「若手研究者支援」国際学会発表	
Developing a client feedback system for Japanese psychotherapists: An initial validation of two versions （日本のセラピストのためのクライアントフィードバックシステムの発展：2つの尺度の初期検証）	
氏名 加藤 碧子	所属 人間発達科学専攻 博士後期課程 1年
期間	2023年6月21日～2023年6月24日
学会・分科会名	The Society for Psychotherapy Research
場所	Trinity College Dublin
発表者名、発表形式	加藤 碧子 ポスター発表

内容報告

1. 本学会発表の意義

本研究は、心理療法の各面接ごとにクライアントの状態を簡単迅速に評価し、クライアントの情報をセラピストが量的に把握することで、クライアントのニーズに対して、即座に効果的に対応することを試みたクライアントフィードバックシステム（client feedback system）（Lutz et al., 2015）の日本における発展を試みたものである。具体的には、各面接の前後に行う2つの日本語版の尺度を開発し、それらの有効性を実際の臨床実践データを用いて検証した。

国外では Outcome Questionnaire-45 などの尺度が多く用いられており、クライアントフィードバックシステムによって、心理療法セッションの進捗を把握することで、セラピストによる治療的失敗を防ぐことが検証されている（Lambert & Shimokawa, 2011）。本研究は、心理療法における文化差を考慮し日本版の作成を試みたものであり、国際的な最先端の知見を取り入れることで、国際レベルでの実践研究に適用させることを目的として、心理療法研究の実証的発展を試みた心理療法研究に特化した学会である The Society for Psychotherapy Research にてポスター発表を行った。

2. 発表で得られた成果

本研究発表を通して、本尺度は心理療法のプロセスが数値として具体的に定量的に可視化されるという点で、クライアントフィードバックシステムの臨床的活用のみならず、実証研究における将来性が検討され、今後更なる尺度の精緻化が求められた。

心理療法研究においては、クライアントとセラピストの関係性のあり方が重要視されているが、本尺度にも類似した項目が含まれており、セラピスト-クライアント関係のセッションごとのプロセスを用いた事例検討など、さらなる研究としての発展が可能であることが示唆された。

3. 今後の展望

発表者はクライアント視点での心理療法のプロセス研究を博士論文研究で行なっている。このようなクライアントフィードバックシステムを用いたデータを得ることで、質的なデータのみならず、定量的なデータとして把握することを可能にし、実証的な研究のレベルを上げることができる。そのため、本研究成果を礎に尺度のさらなる発展を試み、尺度を用いた新たなデータを用いた研究を行った上で、国内の学会誌である「心理臨床学研究」に投稿予定である。

また、発表者は国際的に活躍できる女性研究者となるための一環として本研究発表を行ったが、今後も国際レベルでの研究知見を取り入れながら、国内の研究の水準を上げていくことが期待される。

参考文献

Lambert, M. & Shimokawa, K. (2011). Collecting Client Feedback. *Psychotherapy Theory Research Practice*

Training, 48(1), 72-79

Lutza, W., Rubela, J., Schiefelea, A-K., Zimmermann, D., Böhnke, J.R. & Wittmann, W.W. (2015). Feedback and therapist effects in the context of treatment outcome and treatment length. *Psychotherapy Research*, DOI: 10.1080/10503307.2015.1053553.

かとう みどりこ／お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科 人間発達科学専攻

- Developing a client feedback system for Japanese psychotherapists: An initial validation of two versions
- Kato Midoriko
- Nakamura Kaori, Iwakabe Shigeru, Noda Ayumi, Yamazaki Wakako